

平成31年度 年間指導計画 【現行評価基準】		第5学年 外国語活動（教科型）		海田町立 海田南小学校		
目標		目指す資質・能力の育成内容（現行の評価基準に沿った内容に変更したもの）				
外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、コミュニケーションを図る基礎となる資質・能力を次のとおり育成することを目指す。		【コ】外国語の背景にある文化に対する理解を深め、他者に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。 【慣】聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な技能に慣れ親しみ、コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙や基本的な表現を推測しながら読んだり、語順を意識しながら書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合う基礎的な力を養う。 【気】外国語の音声や文字、語彙、表現、文構造、言語の働きなどについて、日本語と外国語との違いに気付く。				
領域別目標		項目（現行の評価基準に沿った文言にする場合は、下線部を削除又は変更する）				
(1) 聞くこと		ア ゆっくりはっきりと話されれば、自分のことや身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き取ることができるようにする。 イ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、具体的な情報を聞き取ることができるようにする。 ウ ゆっくりはっきりと話されれば、日常生活に関する身近で簡単な事柄について、短い話の概要を捉えることができるようにする。				
(2) 読むこと		ア 活字体で書かれた文字を識別し、その読み方を発音することができるようにする。 イ 音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現の意味が分かる（を捉える）ようにする。				
(3) 話すこと[やり取り]		ア 基本的な表現を用いて指示、依頼をしたり、それらに応じたりすることができるようにする。 イ 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて伝え合うことができるようにする。 ウ 自分や相手のこと及び身の回りの物に関する事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いてその場で質問をしたり質問に答えたりして、伝え合うことができるようにする。				
(4) 話すこと[発表]		ア 日常生活に関する身近で簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。 イ 自分のことについて、伝えようとする内容を整理した上で、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。 ウ 身近で簡単な事柄について、伝えようとする内容を整理した上で、自分の考えや気持ちなどを、簡単な語句や基本的な表現を用いて話すことができるようにする。				
(5) 書くこと		ア 大文字、小文字を活字体で書くことができるようにする。また、語順を意識しながら音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を書き写すことができるようにする。 イ 自分のことや身近で簡単な事柄について、例文を参考に、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語句や基本的な表現を用いて書くことができるようにする。				
月	単元名 <Hi, friends! との関連>（題材）	単元のゴールとなる活動例	単元目標			領域別目標
	言語材料		観点ごとの評価規準			他学年・教科との関連
	表現・語彙例	既出表現・語彙	コミュニケーションへの 関心・意欲・態度	外国語への慣れ親しみ	言語や文化に関する 気付き	中学年外国語活動 6年・中学校外国語 科 (Sunshine) 他教科
4 5	<b>Dream5-1(Unit 1) Hello, everyone. 自己紹介をしよう</b> <HF1-L1 Hello! / L4 I like apples. / HF2-L1 Do you have "a"?> (アルファベット・自己紹介)	<b>名刺交換と自己紹介 (英語の名刺を作成して交換・自己紹介の発表)</b>	8 ・他者に配慮しながら、簡単な自己紹介をしようとする。【コ】 ・好きなもの、欲しいものなどを聞いたり言ったりする。また、活字体の大文字を識別し、読む(発音する)。【慣】 ・自己紹介を聞いて分かったり、好きなものや欲しいものなどを伝え合ったりする。【慣】 ・活字体の大文字、小文字の特徴や、文字には読み方のほかに音があることに気付く。【気】			(1)聞くこと ア (2)読むこと ア (3)話すこと[やり取り] イ (4)話すこと[発表] ア (5)書くこと ア
	○Hello, I'm (Saki). <u>Nice to meet you.</u> <u>My name is (Kosei).</u> <u>How do you spell your name?</u> K-o-s-e-i. I [like / don't like] (blue). What (sport) do you like? I like (soccer) <u>very much.</u> I want (a new ball). ○nice, to, meet, spell, new, very, much, class, everyone, badminton, chocolate, lettuce, name, animal, shoes, T-shirt, think, ant	挨拶・自己紹介、活字体(大文字、小文字)、色、飲食物、果物・野菜、動物、数、スポーツ Good [morning / afternoon]. I [have] (a pen).	・他者に配慮しながら自身の名前や好きなもの、欲しいものなどを含めて簡単な自己紹介をしようとしている。 ・好きなもの、欲しいものなどを聞いたり言ったりしている。 ・活字体の大文字を識別し、読んでいる。 ・自己紹介を聞いて、具体的な情報を聞き取ったり、必要な情報を捉えたりしている。 ・好きなものや欲しいものなどを含めて自己紹介をしている。	・活字体の大文字、小文字の特徴に気付いている。 ・文字には読み方のほかに音があることに気付いている。	3年 Unit 1, 4 3年 Unit 6(大文字) 4年 Unit 1 4年 Unit 6(小文字) 6年 Unit 1(自己紹介) 1年 Program 1(アルファベット) 1年 Program 2 1年 Program 3 1年 My Project ①(自己紹介)	道徳 *ローマ字指導
5 6	<b>Dream5-2(Unit 2) When is your birthday? あなたの大切な日は?</b> <HF2-L2 When is your birthday?> (行事・誕生日、月日、季節)	<b>誕生日カードプレゼント (友達への誕生日カードを作成してプレゼント)</b>	7 ・他者に配慮しながら、好みや欲しいもの、誕生日について伝え合おうとする。【コ】 ・誕生日について聞いたり言ったりする。また、活字体の大文字を書く。【慣】 ・祭りや行事に関するまとまりのある話を聞いて分かったり、誕生日や欲しいもの、好きなものなどを伝え合ったりする。【慣】 ・英語と日本語での月の表し方にはそれぞれ特色があることや、英語の基数と序数の表し方には規則性があることに気付く。【気】			(1)聞くこと ア (2)読むこと ア (3)話すこと[やり取り] ウ (5)書くこと ア
	○When is your birthday? <u>My birthday is (August 19th).</u> What (sport) do you like? Do you like (soccer)? Yes, I do. / No, I don't. I [like / don't like] (soccer). <u>Do you want (new soccer shoes)?</u> What do you want <u>for your birthday?</u> I want (a dog). This is for you. Thank you. You're welcome. <u>Happy birthday.</u> ○月(January, February, March, April, May, June, July, August, September, October, November, December), 季節(spring, summer, autumn / fall, winter), 序数(1st - 31st), 日本の行事(New year's day/eve, Children's day, Dolls' festival), your, when, birthday, year, donut	活字体(大文字、小文字)、スポーツ、身の回りの物など Do you have (a pen)? Here you are.	・他者に配慮しながら、好みや欲しいもの、誕生日について伝え合おうとしている。 ・誕生日について聞いたり言ったりしている。 ・活字体の大文字を書いている。 ・祭りや行事に関するまとまりのある話を聞いて内容を捉えている。 ・誕生日や欲しいもの、好きなものなどを尋ねたり答えたりして、伝え合っている。	・英語と日本語での月の表し方にはそれぞれ特色があることに気付いている。 ・英語の基数と序数の表し方には規則性があることに気付いている。	1年 Word Web③(月・日付) 1年 Program 7	社会 道徳

<p><b>Dream5-3(Unit 3) What do you have on Monday?</b>  <b>「夢をかなえる時間割」を作ろう</b>          &lt;HF1-L8 I study Japanese. / HF2-L8 What do you want to be?&gt;          (学校生活・教科・職業, 曜日)</p>	<p>「〇〇になる夢をかなえる時間割」クイズ大会          (ある職業になるための時間割を考え, クイズ形式で紹介)</p>	<p>7</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら, 時間割やそれについての自分の考えなどを伝え合おうとする。【コ】</li> <li>・教科について聞いたり言ったりする。また, 活字体の小文字を識別し, 読む。【慣】</li> <li>・学校生活に関するまとまりのある話を聞いておおよその内容を捉えたり, 時間割について伝え合ったりする。【慣】</li> <li>・世界の小学校と自分たちの学校生活の共通点や相違点に気付く。【気】</li> </ul>	<p>(1)聞くこと イ          (2)読むこと ア          (3)話すこと[やり取り] イ          (4)話すこと[発表] ア          (5)書くこと ア</p>
<p>6                     7          ○Do you have (P.E.) on (Monday)? Yes, I do. / No, I don't. <u>What do you have on (Monday)? I study (math). I want to be (a teacher). I want to study (math).</u>          ○教科 (Japanese, English, math, social studies, home economics, calligraphy, moral education, P.E.), cleaning time, recess, 職業 (baseball player, doctor, fire fighter, florist, police officer, vet), study, goat</p>	<p>曜日, 教科 (music, arts and crafts, science), teacher, soccer          I have / don't have (a pen).          Are you a (dog)? Yes, I am. / No, I'm not. I'm a (rabbit).</p>	<p>・他者に配慮しながら, 時間割やそれについての自分の考えなどを伝え合おうとしている。          ・教科について聞いたり言ったりしている。          ・活字体の小文字を識別し, 読んでいる。          ・学校生活に関するまとまりのある話を聞いておおよその内容を捉えている。          ・時間割について尋ねたり答えたりして伝え合っている。          ・世界の小学校と自分たちの学校生活の共通点や相違点に気付いている。</p>	<p>4年 Unit 3          4年 Unit 8          6年 Unit 8          1年 Word Web②          1年 Program 4          1年 巻末資料⑩</p> <p>道徳          総合          社会</p>
<p><b>Dream5-4(Unit 4) What time do you get up?</b>  <b>一日の生活を紹介します</b>          &lt;HF2-L6 What time do you get up?&gt;          (一日の生活, 時刻, 日課)</p>	<p>「わたしの一日の生活」紹介          (自分の日常生活を頻度も含めて紹介)</p>	<p>8</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら, 自分の一日の生活について伝え合おうとする。【コ】</li> <li>・一日の生活について聞いたり言ったりする。また, 活字体の小文字を書く。【慣】</li> <li>・一日の生活に関するまとまりのある話を聞いておおよその内容を捉えたり, 一日の生活について伝え合ったりする。【慣】</li> <li>・世界の同年代の子供たちの生活の共通点や相違点を通して, 多様な考え方があることに気付く。【気】</li> </ul>	<p>(1)聞くこと イ          (2)読むこと ア          (3)話すこと[やり取り] ウ          (4)話すこと[発表] イ          (5)書くこと ア</p>
<p>9                     9          ○What time do you (get up)? I (usually) (get up) at (7:00).          ○頻度(always, usually, sometimes, never), at, get up, 手伝い (wash the dishes, set the table, walk my dog, clean my room, get the newspaper), koala, lion</p>	<p>日課, 数(1-60), 動作, 曜日, スポーツ, 教科, walk, take out the garbage          What time is it? It's (8:30).</p>	<p>・他者に配慮しながら, 自分の一日の生活について伝え合おうとしている。          ・一日の生活について聞いたり言ったりしている。          ・活字体の小文字を書いている。          ・一日の生活に関するまとまりのある話を聞いておおよその内容を捉えている。          ・一日の生活について伝え合っている。          ・世界の同年代の子供たちの生活の共通点や相違点を通して, 多様な考え方があることに気付いている。</p>	<p>4年 Unit 4          4年 Unit 9(一日の生活)          1年 Power-Up④          Speaking(時刻を尋ねる)          1年 巻末資料⑬</p> <p>家庭科          保健体          育          道徳</p>
<p><b>Dream5-5(Unit 5) She can run fast. He can jump high.</b>  <b>ぼくのわたしのできること</b>          &lt;HF2-L3 I can swim.&gt;          (できること, 動作, スポーツ, 楽器, 身の回りの物)</p>	<p>「Who is he/she?」クイズ大会          (先生や有名人のできることを, クイズ形式で紹介)</p>	<p>8</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら, 自分や第三者についてできることやできないことなどを紹介し合おうとする。【コ】</li> <li>・自分や第三者について, できることやできないことを聞いたり言ったりする。【慣】</li> <li>・自分や第三者について, できることやできないことを, 考えや気持ちも含めて伝え合う。【慣】</li> <li>・文字には音があることに気付く。【気】</li> </ul>	<p>(1)聞くこと イ          (2)読むこと ア          (3)話すこと[やり取り] ウ          (4)話すこと[発表] ア          (5)書くこと ア</p>
<p>10                     10          ○Can you (sing well)? Yes, I can. / No, I can't. [I / You / He / She] can / can't (sing well).          ○動作 (play [the recorder / the piano], ride a [bicycle / unicycle], swim, skate, ski, cook, dance, run fast, jump high, sing well), can, can't, he, she, Mr., Ms., net, omlet</p>	<p>スポーツ, 動作, 日課, not          Do you like (soccer)? Yes, I do./No, I don't. I like / don't like (soccer) very much.</p>	<p>・他者に配慮しながら, 自分や第三者について, できることやできないことを聞いたり言ったりしている。          ・自分や第三者について, できることやできないことを, 考えや気持ちも含めて伝え合っている。          ・文字には読み方のほかに音があることに気付いている。</p>	<p>6年 Unit 1          6年 Unit 3          1年 Let's Start④          1年 Program 8          (できること)</p> <p>道徳</p>
<p><b>Dream5-6(Unit 6) I want to go to Italy.</b>  <b>おすすめの旅行プランを立てよう</b>          &lt;HF2-L5 Let's go to Italy.&gt;          (行ってみたい国や地域, 旅行, 生活)</p>	<p>「〇〇トラベル」おすすめの旅行プラン発表          (お勤めの国への旅行プランを作成して発表)</p>	<p>8</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら, 行きたい国や地域について説明したり, 自分の考えを整理して伝え合ったりしようとする。【コ】</li> <li>・国名や行きたい場所について, 聞いたり言ったりする。また, それらを書き写す。【慣】</li> <li>・行きたい国や地域について理由も含めて伝え合う。【慣】</li> <li>・世界にはさまざまな人たちがさまざまな生活をしていることに気付く。【気】</li> </ul>	<p>(1)聞くこと イ          (2)読むこと イ          (3)話すこと[やり取り] イ          (4)話すこと[発表] ウ          (5)書くこと ア</p>
<p>10                     11          ○Where do you want to go? I want to go to (Italy). Why? I want to [see / go to / visit] (the Colosseum). I want to eat (pizza). I want to buy (olive oil). It's [exciting / delicious / beautiful / great / fun].          ○国 (America, Australia, Belgium, Brazil, Canada, China, Egypt, Finland, France, Germany, India, Ireland, Italy, Japan, Korea, Peru, Russia, Spain, Thailand, the UK), 状態・気持ち (beautiful, delicious, exciting, fun), 動作 (visit, see, buy, eat), where, coffee</p>	<p>動作, 状態・気持ち, 国, 飲食物          Do you want (a ball)?          I want (a new ball). Why?          I [like / don't like] (soccer).          It's (good).          I / You can eat (ice cream).</p>	<p>・他者に配慮しながら, 行きたい国や地域について説明したり, 自分の考えを伝え合ったりしようとしている。          ・国名や行きたい場所について, 聞いたり言ったりしている。          ・国名や行きたい場所を表す語句や表現を書き写している。          ・行きたい国や地域について説明したり, 自分の考えを理由も含めて伝え合ったりしている。          ・世界にはさまざまな人たちがさまざまな生活をしていることに気付いている。</p>	<p>4年 Unit 1          4年 Unit 8          6年 Unit 2          2年 Program 2          2年 Program 6          (したいこと)</p> <p>社会</p>
<p><b>Dream5-7(Unit 7) Where is the treasure?</b>  <b>宝探しをしよう</b>          &lt;HF2-L4 Turn right.&gt;          (位置と場所, 道案内, 身の回りの物, 建物)</p>	<p>「私達の町の宝」案内          (道案内のやり取りをして, 町の良いところや宝物を紹介)</p>	<p>8</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら, 場所を尋ねたり道案内をしたりしようとする。【コ】</li> <li>・物の位置を尋ねたり答えたりする表現を, 聞いたり言ったりする。また, 簡単な語句を書き写す。【慣】</li> <li>・道案内で, 場所を尋ねたり答えたり, 簡単な語句を推測しながら読んだりする。【慣】</li> <li>・英語と日本語とでは, 位置を表す際の語順や建物の表し方が違うことに気付く。【気】</li> </ul>	<p>(1)聞くこと イ          (2)読むこと イ          (3)話すこと[やり取り] ウ          (5)書くこと ア</p>
<p>11                     12          ○Where is the treasure? Go straight (for three blocks). Turn [right / left] (at the third corner). You can see it on your [right / left]. It's [on / in / under / by] (the desk).          ○身の回りの物 (cup, basket, bat, castanets, compasses, scissors, dice, grasses, globe, glove, map, mat, piggy bank, wall, whistle, yo-yo), 施設・建物 (fire station, gas station, police station, post office, hospital, supermarket, convenience store, department store, park), treasure, block, in, under, by, corner</p>	<p>動作, 施設・建物 (library, school, park, station, bookstore), 身の回りの物, right, left, straight, cap          Where do you want to go?          Can you (sing well)? Yes, I can. / No, I can't. Thank you.</p>	<p>・他者に配慮しながら, 場所を尋ねたり道案内をしたりしようとしている。          ・物の位置を尋ねたり答えたりする表現を, 聞いたり言ったりしている。          ・簡単な語句を書き写している。          ・道案内で, 場所を尋ねたり答えたりしている。          ・簡単な語句を推測しながら読んでいる。          ・英語と日本語とでは, 位置を表す際の語順や建物の表し方が違うことに気付いている。</p>	<p>4年 Unit 8(校内の道案内)          6年 Unit 4          1年 Program 5          2年 Power-Up⑥          Speaking(道案内)          2年 巻末資料⑮          3年 Power-Up②          Speaking(道案内)</p> <p>社会          総合</p>

<p><b>Dream5-8(Unit 8) What would you like?</b>  <b>「Hiroshima Food Festival」をしよう</b>          &lt;HF1-L9 What would you like?&gt;          (料理・値段, 状態や気持ち, 家族)</p>	<p>「Hiroshima Food Festival」          (広島名産品やそれを取り入れたメニューを, フードフェスタ形式で勧めるやり取り)</p>	<p>8</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら, 丁寧に注文を尋ねたり答えたり, メニューについてまとまりのある話を聞いたり, 感想を伝え合ったりしようとする。【コ】</li> <li>・家族の呼称や, 丁寧に注文や値段を尋ねたり答えたりする表現を聞いたり言ったりする。また, 簡単な語句を書き写す。【慣】</li> <li>・丁寧に注文を尋ねたり答えたりして, 自分の考えを伝え合ったり, 簡単な語句を推測しながら読んだりする。【慣】</li> <li>・英語にも場面に応じて丁寧な言い方があることに気付く。【気】</li> </ul>	<p>(1)聞くこと イ          (2)読むこと イ          (3)話すこと[やり取り] ア          (5)書くこと ア</p>
<p>12                     2          ○What would you like? I'd like (spaghetti). It's for my (brother). This is for (my brother). How much? It's (970 yen). Here you are. Thank you.          ○飲食物 (curry and rice, French fries, fried chicken, grilled fish, radish, broccoli, mineral water, parfait, bread, drink, soda pop, green tea, beef steak, yogurt), 家族 (father, mother, sister, brother, grandfather, grandmother), busy, enjoy, would, special, healthy, menu, meal, restaurant, dessert, main, side, 数 (seventy, eighty, ninety, hundred), vest, wolf</p>	<p>果物・野菜, 飲食物, 状態・気持ち, 数 (1-60)          What do you want? I want (a new ball). How many? (Two), please. Do you like (soccer)? Do you want (a ball)? Yes, I do. / No, I don't. I [like / don't like] (soccer). What (sport) do you like? This is for you. What's this? It's a (melon).</p>	<p>・他者に配慮しながら, 丁寧に注文を尋ねたり答えたりしようとしている。          ・他者に配慮しながら, メニューについてまとまりのある話を聞いたり, 感想を伝え合ったりしようとしている。          ・家族の呼称や, 丁寧に注文や値段を尋ねたり答えたりする表現を聞いたり言ったりしている。          ・簡単な語句を書き写している。          ・丁寧に注文を尋ねたり答えたりして, 自分の考えを伝え合っている。          ・メニューなどにある視覚情報を伴う語句を推測しながら読んでいる。          ・英語にも場面に応じて丁寧な言い方があることに気付いている。</p>	<p>3年 Unit 5          4年 Unit 7(欲しい食材)          1年 Program 5 (国際フードフェスティバル)          1年 Power-Up⑩ Speaking(買い物)          2年 Power-Up④ Speaking(ファーストフード店で)</p> <p>家庭科</p>
<p><b>Dream5-9(Unit 9) Who is your hero?</b>  <b>私のあこがれの人</b>          &lt;新規&gt;          (憧れの人, 人物紹介, 動作, 様子, 職業)</p>	<p>私のヒーロー・ヒロイン紹介          (自分のあこがれの人を紹介)</p>	<p>8</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他者に配慮しながら, 自分があこがれたり尊敬したりする人について, 自分の意見を含めて紹介しようとする。【コ】</li> <li>・得意なことについて, 聞いたり言ったりする。また, 簡単な語句や表現を書き写す。【慣】</li> <li>・あこがれたり尊敬したりする人について, 自分の考えや気持ちを含めて伝え合う。【慣】</li> <li>・日本語と英語では文の語順が違うことに気付く。【気】</li> </ul>	<p>(1)聞くこと イ          (2)読むこと イ          (4)話すこと[発表] ウ          (5)書くこと イ</p>
<p>2                     3          ○Who is your hero? This is my hero. [He / She] is good at (playing tennis). [He / She] is a good (tennis player). [He / She] can (cook well). [He / She] is [kind / cool / great / strong / gentle / active / brave / funny].          ○hero, flute, family, 状態・気持ち (active, cool, fantastic, friendly, gentle, kind, brave, strong, tough), fox, yak, zebra, zoo</p>	<p>状態・気持ち, 動作, スポーツ, 日課, 職業, 家族          Who are you? Who am I? Are you a (teacher)? Yes, I am. / No, I'm not. Hint, please. Do you like (soccer)? Yes, I do. / No, I don't. Can you (sing well)? Yes, I can. / No, I can't. [He / She] can (sing well).</p>	<p>・他者に配慮しながら, 自分があこがれたり尊敬したりする人について, 自分の意見を含めて紹介しようとしている。          ・得意なことについて, 聞いたり言ったりしている。          ・例文を参考に語と語の区切りに注意して, 簡単な語句や基本的な表現を書き写している。          ・自分があこがれたり尊敬したりする人について, 自分の意見を含めて伝え合っている。          ・日本語と英語では文の語順が違うことに気付いている。</p>	<p>3年 Unit 9          5年 Unit 5          1年 Program 8          6年 Unit 3(日本の人物紹介)          1年 My Project ②(人物紹介)</p> <p>道徳総合</p>

※この年間指導計画例では, 児童が発話をする表現例・語彙例を記載している。5年生では, すべての単元を通じて以下の活動を行うことを想定している。  
 [1]帯活動で指導者による, あるいはデジタル教材等を活用した短い話を聞く活動(2単位時間に1回程度)  
 [2]文字と音の認識を深める活動(各単元)